



# ふるさと黒木

八女市立黒木小学校

文責 校長 牛島 玲

令和8年5月20日

【重点目標】「自分の考えを伝え合い学び合う子どもの育成」

## 6年生が「だご汁忌」に参加しました



團 伊玖磨先生  
八女市出身、オペラ「夕鶴」  
合唱組曲「筑後川」、童謡  
「ぞうさん」等の作曲家

黒木町にゆかりのある日本の大作曲家 團伊玖磨先生を偲ぶ「だご汁忌」が今年も藤棚の下で行われました。團先生の命日である5月17日に毎年「だご汁忌」を行ってありますが、今年は日曜日のため、5月15日に行われました。本校からは6年生が代表で参加しました。事前に唄のご指導いただいたゲストティーチャーの先生、ありがとうございました。当日は、團先生作曲の「だご汁の歌」と「花の街」の2曲を披露し、美しい歌声を会場いっぱい響かせることができました。また、式の後、でもあった歌詞にあるような具がたくさん入ったおいしいだご汁をいただきました。團先生の思いとともにつくられた歌が、今後も歌い継がれていくことと思います。



### 【だご汁の歌】

作詞 今村囿彦 作曲 團伊玖磨

- いりやがいも 夏豆 かぼちゃ  
鼻をくすぐる味噌の香は  
幼い頃の夢の味  
幼い頃の夢の味
- くどで まきくべ 火吹竹吹いて  
作ってくれた だご汁は  
今はなつかし母の味  
今はなつかし母の味

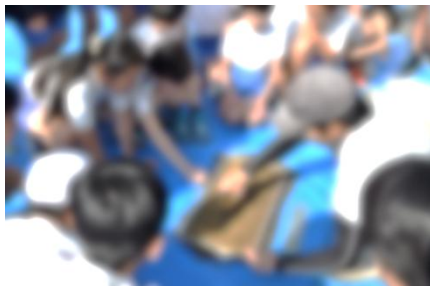


團伊玖磨碑の前で、一人ひとりの歌声を響かせました。

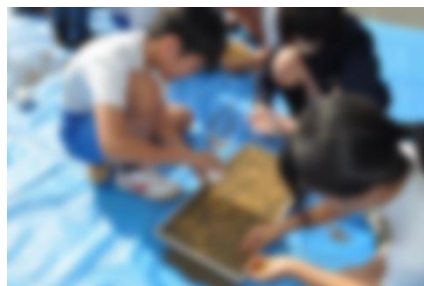
## 5年生が、総合的な学習の時間で、米作りをスタートしました



5月12日、JA青年部の方々の指導のもと、種籾をまきました。はじめに青年部の方から手順を指導いただき①、苗床を整え、準備いただいていた種籾を丁寧にまきました②。種籾が元気に発芽できるように、押さえつけず優しく均等に蒔くのがポイントです。その後は、薄く土をかぶせて水をたっぷりあげました。また、6月の田植えに向けて、元気な苗を育てるための管理の方法も教わりました③。実りの秋に、おいしいお米をたくさん収穫できるように、半年間、協力して育てていきましょう。



① JA 青年部の方による説明



② 苗床づくり種籾まきの体験



③ 苗床の管理に向けた説明